

# Harmony

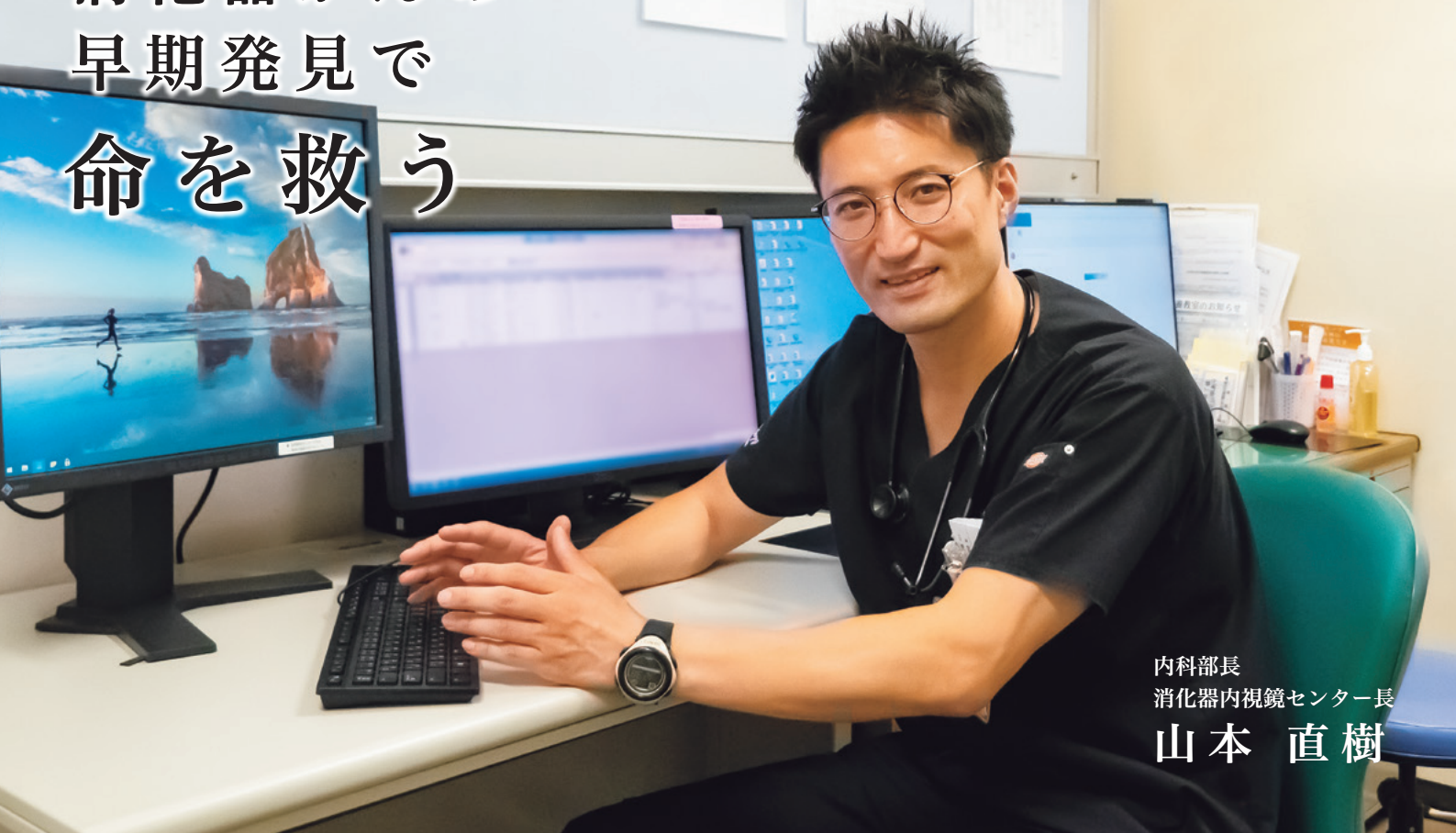
vol.187  
2020 秋号



特集

消化器疾患に立ち向かう

# 消化器がんの 早期発見で 命を救う



内科部長  
消化器内視鏡センター長  
山本 直樹

## 40歳を過ぎると高まるがんのリスク

胃がんや大腸がんは40歳以上からリスクが急激に高まっていくと報告されています。しかし内視鏡検査をしていないことでがんの発見が遅れてしまい、結果的にとりかえしのつかない事態になることもあります。

当院では、食道、胃、大腸から胆道や膵臓まで内視鏡検査や治療を行っています。消化器疾患において内視鏡検査は非常に重要で、特に「がん」の早期発見やリスクの評価、そしてがんの予防においても、内視鏡検査は大きな力を発揮します。例えば胃がんは、内視鏡検査によってピロリ菌感染による胃粘膜の変化が強いかどうか、広範囲にあるのか等、ピロリ菌の胃粘膜への影響がどこまであるかを診断でき、それは胃がんのリスク評価に直接つながります。そのためリスクが高い胃の患者さんには胃がんを早期発見するために必要な検査間隔を提案することができます。大腸がんにつ

いてはある特定の種類のポリープから発生することが分かっています。つまり、大腸にそのポリープがある方は大腸がんのリスクがある方です。そのポリープを切除することで大腸がんの芽を摘み取ることができるので、予防できるというわけです。

## 医療関係者の方々へ

この非常に重要な検査を簡単かつ素早く予約ができるように、当院では、地域の診療所やクリニックの先生向けに2018年5月より内視鏡検査のFAX予約システムを運用しています。申込用紙をFAXしていただくだけで、簡便にかつ速やかに内視鏡予約をとらせていただきます。詳細につきましては、入退院支援センターTEL:08 6-282-5311(代)までお問合せください。



## 胆道や膵臓、嚥下機能についても対応いたします

### ERCP 内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査

胃や大腸だけではなく胆道や膵臓の疾患に対する内視鏡検査、治療も行っています。十二指腸まで特殊な内視鏡を挿入して胆管に詰まった胆石を除去したり、胆汁の流れを改善させるために胆管にチューブを挿入する治療を行っています。この検査は緊急を要する場合もあるため、高度急性期病院に転院するのではなく当院で治療することもできます。ご高齢の患者さんで不慣れた大病院ではなく、通い慣れたこの地域で治療をしたいと希望される患者さんもおられると思いますので、その際は入退院支援センターへご相談ください。

### VF 嚥下造影検査

食事中にむせてしまう、飲み込み時に少し違和感がある等、嚥下機能に不安がある患者さんを対象に嚥下造影検査も行っております。症状の原因も考慮しつつ、まずはがんなどの器質的疾患がないか確認のために内視鏡検査を行い、後日に造影剤を混ぜた食べ物を実際に食べて飲み込んでいただき、レントゲンでリアルタイムに見ながら嚥下の状態を評価します。必要であれば入院しての嚥下訓練も可能です。入院まで必要ではない患者さんには外来にて、言語聴覚士より自宅でもできる嚥下訓練方法のご紹介、食事の姿勢、食事形態、摂取方法など、患者さん一人一人に合わせた提案をさせていただきます。



消化器内視鏡センター 医師一同



左:周術期管理センター長 櫻間医師と右:消化器内視鏡センター長 山本医師

# 地域密着型病院としての 消化器系疾患の治療

## 高度急性期病院との医療連携

当院での内視鏡治療として、ポリープの切除や潰瘍などからの出血に対する止血処置、食道静脈瘤からの出血に対する治療・予防処置である結紮術などを行っています。一方で、咽頭がん、食道表在がん、早期胃がんなどを発見した際は、内視鏡治療時の合併症やその後の追加治療の関係もありますので、高度急性期病院へ精査加療目的で紹介をしています。逆に高度急性期病院からは、治療後のフォローアップや手術後の全身管理、栄養管理、リハビリテーションなどを目的とした転院依頼を積極的に受けています。岡山大学病院、川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センター倉敷中央病院、岡山市立市民病院、岡山赤十字病院岡山済生会総合病院、岡山労災病院、岡山医療センターなどの高度急性期病院と密接に医療

連携を行い、患者さんが入院してから退院するまで切れ目のない診療を提供しています。

## 周術期管理センターの活動

2017年6月に周術期管理センターを立ち上げました。岡山大学病院の消化管外科を中心に連携を行い、術前術後の患者さんの全身管理を行っています。当院では、消化器外科と消化器内科の院内連携を密に取っており、術後のドレーン管理や内視鏡治療（消化管狭窄の拡張、イレウス管治療、胆管ステント留置など）などにおいて質の高い医療を提供し、高度急性期病院で手術を受けた患者さんが安心して退院していただけるように努めています。



## 嚥下訓練などのリハビリテーションを提供

当院では、急性期病院で様々な疾患の治療を終えた患者さんに対して質の高いリハビリテーションを提供しています。患者さんのADLや入退院情報を主治医、病棟看護師など他スタッフとリアルタイムに共有して、しっかりサポートさせていただきます。

消化器のがん患者さんに対してはがんに対する手術の術前・術後でリハビリテーションを行っており、術前は身体機能維持・栄養管理を行い、術後の合併症リスクを軽減させます。術後については、廃用症候群による低下した身体機能の改善やADLの改善を目的に介入しています。また嚥下障害がある患者さんについても、

食事をゼリー状やペースト状など食べやすい形状に変更、食事時の姿勢を調整する等、どうすれば安全に上手く食べられるかを患者さんの状態に合わせて考えています。まだ食べることが難しい状態でも口腔ケアや嚥下訓練などを行うことで、肺炎などの合併症や廃用症候群を予防するように努めています。

現在、リハビリテーション部の構成については、理学療法士16名、作業療法士9名、言語聴覚士4名、健康運動指導士2名の合計31名となっております。様々な職種が一丸となって、患者さんの退院に向けて手厚く支援をさせていただきます。



食事の形態について話し合う管理栄養士と言語聴覚士

## リニューアルした障害者施設等一般病棟



完成した外来棟3階



引っ越しの様子



稼働を始めた外来棟3階

2015年6月に入院棟が完成し早5年…唯一古いまま残されていた外来棟の4階がついに10月1日に新しい病棟に引っ越し、「外来棟3階病棟」となりました。とても広い病棟になり、個室2部屋、2床室7部屋、4床室6部屋の計40床と現在より2床増床となります。病室面積は2床室で1床あたり約8畳、4床室で1床あたり約6畳となり、患者さんに快適に

過ごしていただける環境となっております。またバイプロ浴も同じ階に設置され、導線もスムーズになります。スタッフステーションやケア準備室なども機能的に配置し、モニタリングルーム（観察室）も2室を整えました。スタッフの業務改善とともに患者さんに更に安全・安心をお届けしたいと思っています。

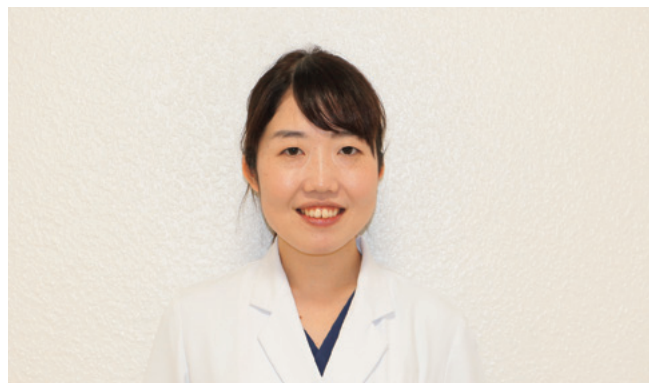


ただ そねい  
多田 蘇音 医師



ご縁があり、9月から重井医学研究所附属病院で常勤となりました内科の多田 蘇音(ただ そねい)と申します。透析、腎臓内科、糖尿病内科について今後、更に専門的な勉強をし、精進を重ねていきたいと思っております。患者さんのために少しでも役に立てるように一生懸命に尽力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。趣味は、ランニング、ハイキング、サイクリングなどです。運動の喜びと素晴らしさを一人でも多くの方とシェアできるようにしていきたいです。

はやし さとみ  
林 里美 研修医



岡山大学病院の消化器内科より参りました、後期研修医の林 里美と申します。さまざまな疾患や内視鏡検査など、学ばせていただきたいと思っております。医師4年目ですが、患者さんの役に立てるように頑張っていきたいと思っております。半年間、どうぞよろしくお願いいたします。

## 第36回 公開講座を開講



9月26日に岡山市南区にある西ふれあいセンターにて今年度第1回目の公開講座を開催いたしました。今年度で36年目を迎える伝統ある講座です。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの開催を見送っていましたが、何とか続けて開催していきたいと考え、西ふれあいセンターのふれあいホールをお借りし、参加人数を限定、ソーシャルディスタンスを考えた配席にして無事に開催する

### 第2回 コロナ禍からの新たな生活様式

私がつくる・あなたがつくる・みんながつくる



看護部長

川口 法子

10.24 [sat]

14:30-15:30

会場:西ふれあいセンター

定員:90名(要申込)

お申込は重井医学研究所附属病院まで  
☎ 086-282-5311(代表)

ことができました。次回は10月24(土)に開講予定としております。医学研究と医療の実際に携わる者として、私たちはこの講座を通して地域社会の方々へ新しい医療情報を提供し、「すこやかに生きる」よろこびへの手だてに役立たせていただきたいと望んでおります。今後とも当院の公開講座にお気軽にご参加いただけるよう尽力いたしますので皆様よろしくお願いいたします。

# 外来診察予定表

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	糖尿病・肝臓 (生活習慣病)	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)	大森 一慶 (総・糖・腎)	荒木 俊江 (総・糖)	休 診	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)	真鍋 康二 (総・肝・糖・腎)
			大森 一慶 (総・糖)		池田 弘 (肝)		多田 蘇音 (総・糖)	荒木 俊江 (総・糖)
		腎臓	福島 正樹 (腎) (紹介・初診のみ)	—	福島 正樹 (腎)		福島 正樹 (腎)	福島 正樹 (腎)
		消化器	藤本さおり (総・消)	西山 仁樹 (消)	山本 直樹 (総・消)		岡 優子 (総・消)	岡 優子 (総・消) 山本 直樹 (総・消)
	循環器	—	近藤 直樹 (循)	—	—		—	
★総:総合内科 腎:腎臓 肝:肝臓 糖:糖尿病 消:消化器 循:循環器 ★健診は、西山仁樹(月・火・水・金・土)が担当しています								
午後	一般外来	交代医師	交代医師	交代医師	休 診	交代医師	交代医師	
	専門外来 (予約)	(肝臓・ 生活習慣病) 池田 弘	(糖尿病・腎臓病) 真鍋 康二 荒木 俊江	—		—	—	
名誉院長外来	午前	—	腎臓・内科一般 瀧 正史	—	休 診	—	—	
小児科	午前	瀧 正史	虫明 亨祐	虫明 亨祐	休 診	虫明 亨祐	瀧 正史	
		虫明 亨祐	今村 昌司	今村 昌司		今村 昌司	虫明 亨祐	
午後	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種		交代診療 予防接種		
小児療育	午前 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	川田 珠理		今村 昌司	今村 昌司	
	午後 完全予約制	今村 昌司	川田/河野	川田/赤池		今村 昌司	今村 昌司	
★小児療育は初診の方は完全予約制(火曜・水曜午前中のみ)です。予め電話での予約が必要です。								
外科	午前	平松 聡	平松 聡	平松 聡	休 診	平松 聡	平松 聡	
ダイアライ シスアクセス 専門外来	午前	櫻間 教文	櫻間 教文	櫻間 教文		櫻間 教文	櫻間 教文	
★ダイアライシスアクセス専門外来は、完全予約制です。予め電話での予約が必要です。 ★時間外でも可能な限り対応いたします。電話でお問い合わせ下さい。								
泌尿器科 (予約)	午後	—	—	—	休 診	岡山大学 13:30~16:00	—	
皮膚科	午後	—	太田 知子	太田 知子	休 診	—	—	
眼科	午後	岡山大学 第4月曜日13:30~16:00	—	—	休 診	—	—	

## 受付時間

午前 8:30~12:00

午後 13:30~16:30

(再診の方は、再来受付機にて8:00より受け付けています)

休診日 木曜・日曜・祝日

(急病の場合は、あらかじめお問い合わせをお願いいたします)

## 交通のご案内

岡電バス 岡山天満屋バスセンターから 12番乗り場

「重井附属病院」行き ▶ 約40分 終点下車

岡山駅東口バスターミナルから 5番乗り場

タクシー JR庭瀬駅から(約10分) ▶ 当院

140台 受診の方や面会の方は、無料で駐車できます。  
なお、午前中の混雑時には係員の誘導に従ってください。  
※盗難防止のため、貴重品の管理には十分ご注意ください。



医療法人 創和会  
重井医学研究所附属病院  
〒701-0202 岡山県岡山市南区山田 2117

TEL 086-282-5311

関連施設 ●しげい病院 ●倉敷しげい訪問看護ステーション ●倉敷しげい居宅介護支援事業所  
●岡山しげい訪問看護ステーション ●岡山しげい居宅介護支援事業所

FAX 086-282-4447 入退院支援センター(直通)

FAX 086-282-5345